

問1 金沢市の中心部の様子を示した資料によると、日本三名園の一つである庭園の南側には、美術館や図書館、博物館といった公共施設が集まって立地しています。このような城下町を起源とする都市で見られる土地利用の特徴について、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 兵庫公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。 | 2. 城下町特有の細く入り組んだ路地をすべて解消するため、歴史的建造物を取り壊して大規模な工業団地を整備している。 | 3. 市の中心部には守備を固める目的で神社や寺院のみを密集させ、現代の行政施設や文化施設はすべて市街地の外縁部に配置している。 | 4. 伝統的な街並みを保存するために近代的な建築を一切禁止しており、江戸時代の土地利用をそのまま継続している。 |
|---|---|---|---|

問2 中部地方に位置するある県は、海に面していない内陸部にあり、その標高の高さから生じる冷涼な気候を活かした農業が盛んです。特にレタスやキャベツなどの高原野菜や、リンゴなどの果実の栽培で知られるこの県はどこですか。（2018年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野県 | 2. 新潟県 | 3. 山梨県 | 4. 石川県 |
|--------|--------|--------|--------|

問3 東海地方、特に渥美半島周辺で「電照菊」などの施設園芸農業が発達した理由と、その営農上の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2019年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、温室などの設備を用いて出荷時期を調整しながら、大消費地へ向けて生産している。 | 2. 季節風を遮る高い山々に囲まれた盆地の気候を活かし、扇状地を利用してブドウやモモなどの果樹栽培を専門に行っている。 | 3. 夏の冷涼な気候を活かして、他の地域で収穫できない時期に野菜を出荷する抑制栽培を行い、輸送園芸を成立させている。 | 4. 広大で平坦な土地を確保しやすいため、大型機械を導入して、小麦や大豆などを大規模に生産する土地利用型農業を行っている。 |
|--|---|--|---|

問4 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。 | 2. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。 | 3. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。 | 4. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。 |
|--|---|--|---|

問5 2015年に長野から金沢駅まで延伸開業した北陸新幹線が、地域社会や交通網に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 東京との間の所要時間が大幅に短縮されたことで、首都圏からの観光客が増加し、地域活性化につながった。 | 2. 新幹線の整備によって運賃が大幅に低下したため、自家用車や高速バスを利用する人がいなくなった。 | 3. 交通の利便性が向上したことにより、地方から東京へ人口が集中する「ストロー現象」が解消された。 | 4. 新幹線開通と同時に並行する在来線の運行本数が増加し、地域住民の日常的な利便性が飛躍的に向上した。 |
|--|---|---|---|

問6 日本の都道府県別の統計において、2005年および2010年の男性の平均寿命がともに全国で第1位を記録した都道府県はどこですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 長野県 | 2. 沖縄県 | 3. 滋賀県 | 4. 神奈川県 |
|--------|--------|--------|---------|

問7 中部地方にある、ある県の工業統計を確認すると、製造品出荷額の構成比において化学工業が約16%、食料品工業が約14%を占めており、これらが主要な産業となっています。この県に該当する名称を選択してください。（2026年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 長野県 | 3. 愛知県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 愛知県を中心に広がる中京工業地帯が、他の工業地帯を抑えて日本最大の製造品出荷額を誇っている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 東京という巨大な消費地に隣接しており、印刷業や食料品工業が発達しているため。 | 2. 古くから「東洋のマンチェスター」と呼ばれ、繊維工業から発展した総合的な工業地域だから。 | 3. 自動車産業を中心とした輸送用機械の製造が極めて盛んであり、関連企業の集積が進んでいるため。 | 4. 広大な埋立地を利用した鉄鋼業や石油化学コンビナートの生産額が、他の地域を圧倒しているため。 |
|---|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。	金沢市のような城下町では、明治時代以降、かつての城郭や武家屋敷があった広大な土地が学校、公園、美術館、官公庁などの公共用地に転用されるケースが多く見られます。金沢市においても、兼六園という歴史的な場所に隣接する形で美術館などの文化施設を配置することで、歴史的な景観を守りつつ、市民や観光客が利用しやすい文化的な都市空間を創り出しています。入り組んだ道や寺院の配置は城下町の特徴ではありますが、それらをすべて取り壊したり、文化施設を外縁部に追いやったりしているわけではありません。
問2	答え 1 長野県	中部地方の内陸部に位置する長野県は、周囲を高い山々に囲まれており、夏の涼しい気候を利用した「抑制栽培」による高原野菜（レタス、キャベツ、ハクサイなど）の生産が非常に盛んです。また、扇状地などの水はけの良い土地を利用してリンゴなどの果実栽培も行われています。新潟県は日本有数の米どころですが日本海に面しており、山梨県も内陸県ですが特にブドウやモモの栽培で知られます。石川県は日本海に面した北陸地方の県です。
問3	答え 1 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、温室などの設備を用いて出荷時期を調整しながら、大消費地へ向けて生産している。	東海地方の太平洋沿岸は、黒潮の影響により冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候的条件に加えて、温室やビニールハウスなどの施設を導入することで、植物の成長を早めたり開花時期をコントロールしたりすることが可能になります。こうして生産された農産物は、中京圏や首都圏といった人口の多い大都市（大消費地）へ向けて出荷されます。盆地での果樹栽培は山梨県、冷涼な気候を利用した抑制栽培は長野県などの高地、大規模な畑作は北海道に多く見られる特徴です。
問4	答え 1 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。	静岡県は東海道という日本の大動脈に位置しており、輸送用機械を中心とした加工組立型の工業が極めて盛んです。同時に、温暖な気候と大消費地に近い立地から、茶だけでなくキャベツなどの近郊農業も全国有数の規模で行われています。他の選択肢は、三重県（石油化学）、新潟県（日本海側の稲作）、あるいは愛知県のような大都市圏の特徴を述べています。
問5	答え 1 東京との間の所要時間が大幅に短縮されたことで、首都圏からの観光客が増加し、地域活性化につながった。	北陸新幹線の延伸により、首都圏と北陸地方を結ぶ鉄道の所要時間が大幅に短縮されました。これにより、金沢駅を中心とした観光地へのアクセスが向上し、交流人口の増加や観光消費による経済効果をもたらされました。一方で、新幹線の運賃は安価になるわけではなく、また大都市へ人や経済が吸い寄せられる「ストロー現象」や、並行在来線の経営分離といった課題も存在します。
問6	答え 1 長野県	長野県は、2005年および2010年の調査において男性の平均寿命が全国トップとなったことで知られています。かつては脳血管疾患による死亡率が高い傾向にありましたが、県を挙げた減塩運動や生活習慣の改善、地域ぐるみの予防医療への取り組みが成果を上げ、日本を代表する健康長寿県としての地位を築きました。
問7	答え 1 新潟県	新潟県は日本海沿岸の石油・天然ガス資源を活用した石油化学コンビナートが立地しているため、化学工業の割合が高いのが特徴です。また、日本有数の米どころであることを背景に、米菓や清酒などの食品工業も全国的に高いシェアを持っています。一方、選択肢にある長野県は電子部品や精密機械、愛知県や静岡県は自動車などの輸送用機械の割合が高いという違いがあります。
問8	答え 3 自動車産業を中心とした輸送用機械の製造が極めて盛んであり、関連企業の集積が進んでいるため。	中京工業地帯の最大の特徴は、自動車の生産に特化した産業構造にあります。組み立て工場だけでなく、部品を製造する中小企業までが同じ地域に高密度に集まっているため、効率的な生産体制が築かれています。この自動車産業（輸送用機械）の圧倒的な生産規模が、日本一の出荷額を支える要因となっています。なお、選択肢にある「巨大な消費地」は京浜、「東洋のマンチェスター」は阪神の特徴です。